



マンガ
けんしん
シリーズ⑩

今回のテーマ

もはやレディースの常識

近年増加している乳がんや子宮頸がん。「若いから大丈夫」ではなく、「若いからこそ」備えが必要です。

1

あら、お隣のイヤ代ちゃん

それは何?

こんにちは
ああ、コレ健診案内です
オプション
どうしようかなーって

まだいいかなーって♪

ナシ子のご近所さん

40代女性 健診ナシ子

30代女性 受留野イヤ代

UKERUNO POST

2

私も受けたことないんだよね

そうそう私も～

イヤ代の妹 20代女性 受留野ヤメ代

3

あら、ずいぶんお気楽ね

キラ～ン

ん!?

4

受けたい選択肢なんてあるのかしら

私はレディースケブランドック 婦人科検診を熟知しているわ

うわっ、見たことないのが来た!

ちょっと派手だし

えっ、なんなのこのロボ犬

5

子宮頸がん検査は20代から受けて損はないわ

子宮頸がんの年齢別罹患率

PROJECTOR MODE

元データ：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

6

そっちのアナタ、今39歳でしょ 来年は乳がん検査も受けなさい

な、なんで年齢知ってるのよ…

7

40代のナシ子にいたっては絶対よ

乳がんの年齢別罹患率(女性)

PROJECTOR MODE

元データ：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

8

え、私も!?

リスクど真ん中じゃない!

女性のがんって身近なのね…

オプションつけよう

9

私の任務は完了よ 次の任務に向かうわ

さすがだな、レディース

あなたの未来の健康を守るために…



全国健康保険協会 愛知支部

協会けんぽ

〒450-6363 名古屋市名村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋23階

☎ 052-856-1490

受付時間

8:30～17:15

(土・日・祝日・年末年始を除く)

次へ

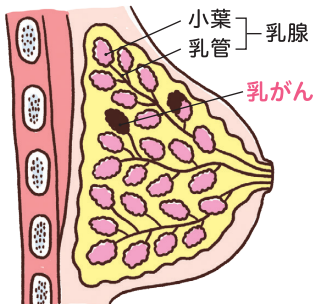
若年期からの検診が早期発見のカギ

なるほど!



乳がん、子宮頸がんともに、発症年齢の若年化傾向がみられます。どちらのがんも早期発見できれば比較的治りやすいため、若いうちからのがん検診の習慣づけが大切です。

乳がん



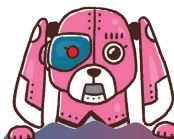
女性がかかるがんの中で最も多いのが乳がんよ。
今や、**女性の9人に1人が乳がんになる**とも言われているわ。
特に近年は死亡数が増加していて、40代の女性の死亡原因の1位になっている怖い病気なの。

※国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)

検査項目

乳房X線検査(マンモグラフィー)

乳房をX線撮影し、乳がんの有無を調べます。
しこりになる前の小さながんや、細胞の石灰化まで見つけることができます。



乳がんは
40代女性の
死亡原因**1位**

40歳以上の方は、
2年に1回の検査が
推奨されています!

ブレスト・アウェアネス (乳房を意識する生活習慣)

乳がんの早期発見には、セルフチェックも大切です。日頃から自分の乳房の状態に気を配りましょう。

ポイント

- 自分の乳房の状態を知る
- 乳房の変化に気をつける
- 変化に気づいたら
すぐ医師に相談

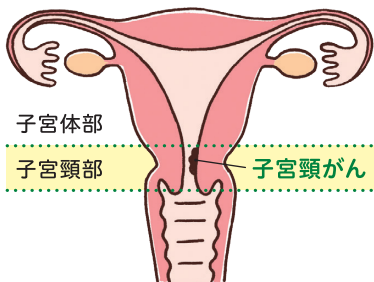
着替えやお風呂などの
際に手や目でチェック

しこりや痛み、変形、
乳頭からの分泌物
などはないか

今日から
意識ね!



子宮頸がん



子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんのこと。
20代後半から罹患者が急増するため、若いうちから注意が必要よ。

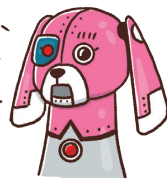
検査項目

細胞診(スメアテスト)

子宮頸部の細胞をこすりとり、顕微鏡で
がん細胞の有無を調べます。
がんだけでなく、前がん状態の細胞も
発見できます。

20歳以上の方は、
2年に1回の検査が
推奨されています!

今のうちから
検査しておこうと



乳がん・子宮頸がんの検査は、以下の検診で受けることができます。
お住まいの市区町村でも実施していることがあります。

生活習慣病予防健診

▶ オプションのお申込みは、生活習慣病予防健診と
あわせて行ってください! (単独での受診はできません)

+ 追加 乳がん検診(オプション)

対象者 40~74歳で偶数年齢の女性被保険者

40~48歳: 総額約5,600円が **【最高】1,574円**

50~74歳: 総額約3,600円が **【最高】1,013円**

自己負担

+ 追加 子宮頸がん検診(オプション)

対象者 36~74歳で偶数年齢の女性被保険者

総額約3,500円が **【最高】970円**

自己負担

私は

私は

単独 子宮頸がん検診 ▶ ※対象者のみ子宮頸がん検診単独での受診が可能です。

対象者 20~38歳で偶数年齢の女性被保険者

総額約3,500円が **【最高】970円**

自己負担

【監修】総合内科専門医

元名古屋大学大学院医学系研究科教授
柴田玲

健診ドット句(今月の一句)
今のうち
女性を守る
先手打つ

